

業務仕様書

この仕様書は、業務の大要を示すものであり、この仕様書に記載されていない事項であっても、樹木・芝生等の総合的な維持管理に必要な軽微な業務については、当該契約の範囲内で実施するものとする。

1 役務の名称

「メディアMIX SAPPORO」敷地庭園管理業務

2 履行場所

札幌市白石区菊水1条3丁目「メディアMIX SAPPORO」敷地内（別添図面参照）

3 期間

令和3年4月1日から令和3年11月30日まで

4 業務内容

(1) 清掃及び石拾い等

4月中に、初回の清掃及び石拾い等を行うこと。

(2) 清掃（巡視点検、報告含む。）

5月から11月まで月1回の清掃を行うこと。ただし、異常が発見された場合は、必要な報告を行うこと。

(3) 芝生管理

(ア) 芝生草刈

5月から10月まで月1回の芝生草刈を行うこと。なお、刈り芝等の清掃、片付け及び投棄は、本業務に含むものとする。

(イ) 施肥

有機入り高度化成肥料を1回あたり10kg用い、5月～10月に概ね2か月の期間を空けて計3回の施肥を行うこと。

(ウ) 目土

契約期間中の適切な時期に1回、5mm厚に目土を行うこと。なお、目土を行うにあたっては、黒土と砂を1：1に混合し、かつ1m³あたり60kgの土壌改良材を混入攪拌したものを使用すること。

(4) 樹木管理

(ア) 高木剪定：高木のうち落葉樹の整枝剪定を行うこと。

(イ) 低木剪定：低木は刈り込み機械等を使用し剪定すること。

(5) 植込内の除草

5月から10月まで月1回の植込内の除草を行うこと。

(6) 薬剤散布

契約期間中に2回、スミチオン等の薬剤散布を行うこと。

(7) 樹木冬囲い

- (ア) 雪解けの状況を見ながら、4月に低木（ツツジ類）の冬囲いを取り外すこと。
- (イ) 上記（ア）の低木に対して、降雪の状況を見ながら、11月までに適切な方法で冬囲いを行うこと。
- (ウ) その他、冬囲い管理のために必要な業務を行い、必要に応じ、冬期間における樹木の管理に関する適切な助言を委託者に対して行うこと。

(8) 良質土客土

5～6月に、ヒノデツツジ部（60㎡）に平均8cm厚の良質土客土（黒土に1㎡あたり5kgの土壌改良材を混入攪拌したものを人力で運搬し敷き均す）を行うこと。その際、既存の樹木草花を損傷しないよう十分注意すること。

(9) その他

各月において、実施した作業について作業完了後に業務日誌を作成し、委託者へ提出すること。また、作業前後に写真を撮影し、業務日誌と併せて提出すること。

5 秘密の保持

受託者は、業務遂行上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

6 安全の確保

受託者は、業務の実施にあたり、委託者の職員、従業員又は第三者に対する事故防止に十分留意し、事故に対する一切の責任を負うこと。

7 電気、水道等の無償使用

受託者は、委託者の承諾を得て業務遂行のために必要な電気、水道、温水等を無償にて使用することができる。ただし、その使用にあたっては、極力節約に努めること。

8 設備等の破損事故

受託者は、業務の実施にあたり、設備及び備品等を破損し又は破損箇所を発見したときは、ただちに委託者へ連絡のうえ適切な処置をとらなければならない。

9 機材等の負担

業務遂行上必要な機材及び消耗品等は全て受託者の負担とする。

10 環境に対する配慮

本業務においては、環境関係法令を遵守するとともに、札幌市環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷低減に努めること。

- (1) 電気、水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。
- (2) ごみ減量及びリサイクルに努めること。
- (3) 自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転を心がけること。
- (4) 業務に係る用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用すること。

数量表

記号	品名	規格			数量	備考
		H	C	W		
	アカエゾマツ	3	0.9	1.2	5本	針葉樹・高木
	メイゲツカエデ	4.5	0.6	2.5	2本	落葉樹・高木
	シラカバ	4	0.9	1.8	6本	落葉樹・高木
	ヒノデツツジ	0.5		0.3	340株	常緑樹・低木
	カバレンゲツツジ	0.6		0.3	75株	落葉樹・低木
	キレンゲツツジ	0.6		0.3		
	ヤマツツジ			0.3	173株	常緑樹・低木
	グランドカバー				31m ²	
	芝 生	都 市 公 園 芝			852m ²	
	シバザクラ				16m ²	

